※イラストはいずれもイメージです。

踏み間違い加速抑制システムⅡ

機能❶ 障害物への衝突被害軽減をサポート!

障害物に向かってアクセルを強く踏み込んでしまったとき、
加速を抑えます。

超音波センサーで進行方向※の障害物を検知(約3m以内)している場合・・・

万が一誤ってアクセルを強く踏んでしまったとき、加速を抑制!

同時に車内の表示機にアラート!

表示機のブザー音
♪[ピ――――・・・]

※「踏み間違い加速抑制システム」は前方・後方、「踏み間違い加速抑制システムⅡ」は前方の障害物を検知、加速抑制します。「踏み間違い加速抑制システムⅡ」の後方は、障害物有無に関わらず強くアクセルを踏んだ場合、加速抑制します。

機能❷ バックで速度が出すぎないようにサポート!

後退時にアクセルを踏みすぎてしまったとき、
加速を抑えます。

バックなのに、約5km/h以上の速度になる勢いで・・・

アクセルを踏んだり踏み続けてしまったとき、加速を抑制!

同時に車内の表示機にアラート!

表示機のブザー音
♪[ピピピ・・・]

機能❸ 低速走行時の急加速回避をサポート!

低速走行(前進)時に急アクセルを踏んでしまったとき、
加速を抑えます。

駐車場内や狭い路地など約30km/h以下の低速で走行中・・・

ブレーキと間違えてアクセルを強く踏んでしまったとき、加速を抑制!

同時に車内の表示機にアラート!

表示機のブザー音
♪[ピ――――・・・]

◎シフトポジション「P」でアクセルを踏み込んでしまった場合もブザーと表示「アクセルを離してください」でお知らせ!

たとえば・・慌てて「踏み間違い」!

コンビニ編

1 コンビニの駐車場で前向き駐車。買い物を終えて、さあ出発。

2 バックのつもりが誤ってDレンジに。後退するはずが前進・・

3 慌ててしまい、ブレーキとアクセルを「踏み間違い」!

4 ビキッ! 車止めを乗り越えて突っ込んじゃう!?

左シーンのような「踏み間違い」による
思わぬ急発進を抑えます。

5 ホッ。

そのまま加速してたら衝突していたかも・・・
付けててよかった「踏み間違い加速抑制システム」。

たとえば・・うっかり「踏みすぎ」!

ショッピングモール編

1 平日で空いているショッピングモール。買い物も楽しめてウキウキ。

2 弾んだ気分と広い駐車場の油断から、うっかりアクセルを「踏みすぎ」!

3 ドキッ! バックで急加速!? 後ろのクルマにぶつかっちゃう!?

左シーンのような「踏みすぎ」による
後退時の急加速を抑えます。

4 ホッ。

そのまま加速してたら事故になっていたかも・・・
付けててよかった「踏み間違い加速抑制システム」。

たとえば・・焦って「急アクセル」!

コインパーキング編

1 やっと見つけた「空車」サイン。徐行しながら「空きはどこ」??

2 入れそう! あっ!

3 一瞬、そばに人影を見た気がしてブレーキ・・・のはずが焦って「急アクセル」!

4 フェンスに激突する!? ウワッ!

左シーンのような「急アクセル」による
誤った急加速を抑えます。

5 ホッ。

ブレーキに踏みかえる時間があった・・・
付けててよかった「踏み間違い加速抑制システム」。

加速を抑制しますが、自動で停止する機能ではありません。必ずご自身でブレーキペダルを踏んで停止してください。

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱書」をお読みの上、ご使用ください。

障害物を検知する条件

作動速度
約10km/h以下

作動対象
約3m以内にある壁などの障害物

必ずお読みください

●運転状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態によっては、システムが正しく作動しないことがあります。また、センサーの検知範囲、作動速度には限界があります。さらに、衝突の可能性が無くてもシステムが作動する場合があります。●取り付け可能車種は限られます。グレード・装備等により取り付け条件が異なる場合があります。また、車両の状態や装着品によって、取り付けられない場合があります。 ●本システムはあくまで運転を支援する機能です。加速抑制することを目的として設計しており、ブレーキ制御はありません。加速抑制中は車両が前進・後退する、坂道などでは車が下がる場合があります。必ずご自身でブレーキを踏んでください。システムを過信せず、必ずドライバーが責任を持って安全にブレーキを踏んでください。●障害物を検知したときの加速抑制機能は、強くアクセルペダルが踏み込まれてシステムが踏み間違いと判断したときにのみ加速抑制を行います。踏み込み量によってはそのまま発進します。障害物との衝突を回避するためには、ご自身でもブレーキを踏んでください。●障害物を検知したときの通知、加速抑制機能は車速約10km/h以下で作動しますが、障害物を検知判定した後に踏み間違いと判断したときに加速抑制をします。低速での走行時には、作動しないことがあります。また作動する障害物までの距離を保証するものではありません。●障害物がない状況での後退時加速抑制機能は、一定の速度を維持するものではありません。坂道や傾斜した場所、アクセル操作によっては速度が出ることがあります。必ずご自身でブレーキを踏み、安全を確認して走行してください。●誤ってアクセルペダルが踏み込まれても加速抑制は作動しない場合があります。●加速抑制が作動した状態で、アクセルペダルを素早く踏みなおすと、あるいは踏み込んだままでいると、しばらくしたあとに再加速します。思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。●ランプ表示、ブザー、加速抑制の全ての機能は、スイッチ操作で一時的に停止することができますが、エンジン/ハイブリッドシステムを再始動すると復帰します。また踏み間違い加速抑制システムⅡでは約35km/h以上で走行したときに復帰します。停止状態を継続することはできません。またブザーの音量を変更することはできません。●故意に車や壁などに向かって走行するなど、システムの作動を確認する行為は大変危険ですので、絶対に行わないでください。●本システムの詳細につきましては、取扱書をご確認ください。

詳しくはWebへ!